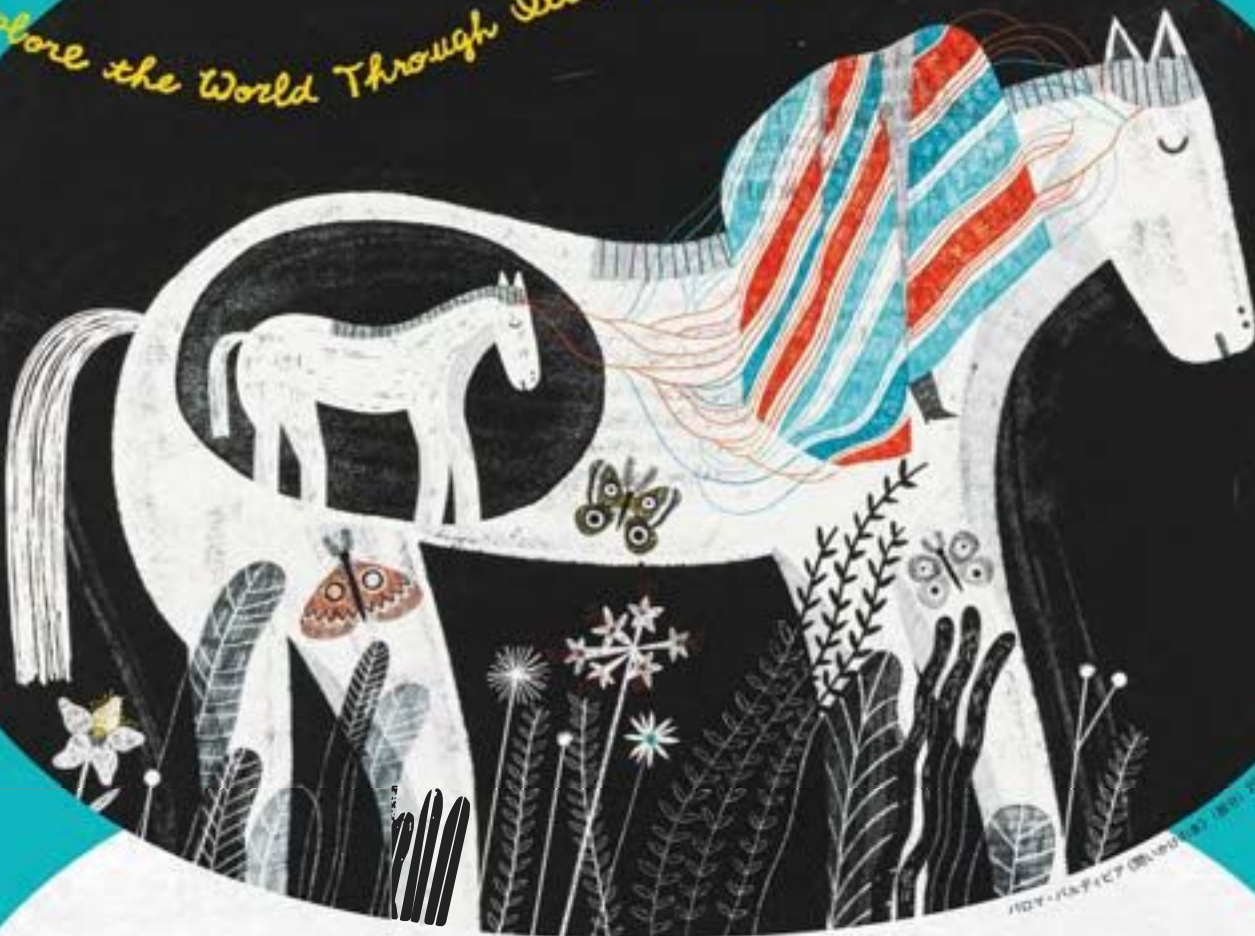


千葉市美術館開館30周年記念

Explore the World Through Illustrations!



ブラチスラバ
から
やってきた!

世界の絵本パレード

Biennial of Illustrations Bratislava in Japan 2024-26

2025年3月22日[土] — 5月18日[日]

開館時間＝10:00～18:00（金・土曜日は20:00まで）＊入場受付は閉館の30分前まで

休室日＝4月7日[月]、14日[月]、21日[月]、28日[月]、5月7日[水]、12日[月]

観覧料＝一般1,200円（960円）／大学生700円（560円）／小・中学生、高校生は無料

＊障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ＊（ ）内は前売り、団体20名以上、市内にお住まいの65歳以上の方の料金 ＊前売り券は、千葉市美術館ミュージアムショップ、ローソンチケット（Lコード：34285）、セブンイレブン（セブンチケット）、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて3月21日まで販売（3月22日以降は当日券販売） ＊ナイトミュージアム割引：金・土曜日の18時以降は観覧料半額 ＊本展チケットで7階「ノックノック! 千葉市美術館をたのしむ4つの扉」、5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます。

主催＝千葉市美術館、朝日新聞社 後援＝駐日スロバキア共和国大使館、絵本学会

協力＝スロバキア国際児童芸術館（BIBIANA）、一般社団法人日本国際児童図書評議会（JBBY）

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art



ダニ・トゥレン 《一等車の旅》2018-2020年 ©Dani Torrent



あべ弘士 《よあけ》2021年 ©あべ弘士



きくちきき 《ともだちのいろ》2021年 ©きくちきき



石川えりこ 《ぼんやねこ》2021年 ©石川えりこ



堀川理子 《海のアトリエ》2020年 ©堀川理子



BIBの通称で親しまれるブラチスラバ世界絵本原画展(Biennial of Illustrations Bratislava)は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。本展覧会は、2023年10月から12月にかけてブラチスラバで開催されたBIB 2023(第29回展)の出品作品を中心に構成されます。

参加した36か国、275名による355冊の絵本、総計2,072点の原画は、それぞれ異なる文化を持ちながら、共通して私たちの想像をかき立てるパワーを秘めています。そのなかから国際審査を経て選ばれた受賞作品、そして日本代表として選出された10組の作家の作品を展覧します。また、作家へのインタビューなどを通して明らかとなった創作の背景を、関連作品および資料を交えてご紹介します。

さらに、千葉市美術館開館30周年を記念して、当館とBIBの20年の歩みを振り返る特別展示も行います。



マエヴァ・ルブリ 《わたしの街、あなたの街》2019年 ©Maeva Rubli



ダニ・トゥレン《一等車の旅》2018-20年 ©Dani Torrent



あべ弘士《よあけ》2021年 ©あべ弘士



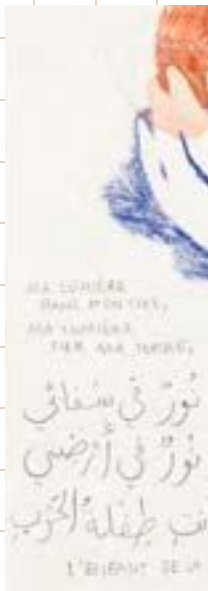
きくちきき《ともだちのいろ》2021年 ©きくちきき



石川えりこ《ほんやねこ》2021年 ©石川えりこ



堀川理万子《海のアトリエ》2020年 ©堀川理万子



Event

【会期中の関連イベント】

*事前申込制のイベントの詳細や申込方法は、ホームページをご覧ください。

Opening Talk

出品作家によるオープニングトーク

3月22日〔土〕14:00～(13:30開場予定)

出演＝石川えりこ、堀川理万子

5階ワークショップルームにて／先着80名(当日12:00より1階にて整理券配布)／聴講無料(要展覧会チケット)

Workshop

出品作家によるワークショップ

「あべ弘士さんと描こう～

『よあけ』の世界とどうぶつたち」(事前申込制)

4月13日〔日〕13:30～

講師＝あべ弘士

5階ワークショップルームにて／定員20名／対象＝小中学生(小学3年生以下は保護者同伴)／参加費1,000円(保護者は要展覧会チケット)／申込締切＝4月2日〔水〕

Live Painting

出品作家によるライブペインティング

5月3日〔土〕13:00～16:00

出演＝きくちきき

1階多目的室にて／入退場自由／観覧無料

*混雑時は入場を制限する場合があります。

●「決定！ちば子ども審査員賞」

BIBの「子ども審査員賞」にちなみ、展示作品の中から投票でみんなのお気に入りを選びます。中学生以下の方に会場受付で投票シールを配布します。

投票期間＝5月6日〔火・祝〕まで

●市民美術講座

「BIBのいま、そして千葉市美術館との20年」

4月20日〔日〕14:00～(13:30開場予定)

講師＝庄子真汀、山下彩華(当館学芸員)

11階講堂にて／先着80名(当日12:00より1階にて整理券配布)／聴講無料

●担当学芸員によるギャラリートーク

3月26日〔水〕14:00～

8・7階企画展示室にて／参加無料(要展覧会チケット)

●美術館ボランティアスタッフによるギャラリートーク

3月26日〔水〕を除く会期中の毎週水曜日14:00～

8・7階企画展示室にて／先着15名(当日13:30より8階受付にて整理券配布)／参加無料(要展覧会チケット)

*水曜日以外の14:00にも開催することがあります。

*混雑時には中止する場合があります。

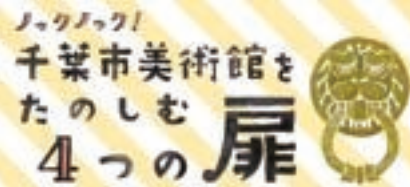
●託児サービスデー(事前申込制)

3月22日〔土〕13:00～16:00



会期中、4階図書室(びじゅつライブラリー)では、出品作家による選書企画を開催！BIBにまつわる本も特集します。

【同時開催】*本展をご覧の方は無料



7階企画展示室

「ノックノック! 千葉市美術館をたのしむ4つの扉」プレワークショップも開催!

3月20日〔木・祝〕講師＝下司尚実(振付家、演出家、ダンサー)カラダを使って、いつもとは違う作品のみかたを探っていきます。
*詳細、申込方法はホームページをご確認ください。

5階常設展示室

「千葉市美術館コレクション選」

休室日＝4月7日〔月〕、21日〔月〕、5月7日〔水〕

4階子どもアトリエ

「つくりかけラボ17 井上尚子|記憶の標本室

— Life is Smell project — KUNKUN Laboratory」

会期＝2月12日〔水〕～6月1日〔日〕

休室日＝3月3日〔月〕、4月7日〔月〕、21日〔月〕、5月7日〔水〕、19日〔月〕／観覧無料

【次回展予告】

「開館30周年記念

江戸の名プロデューサー 葛屋重三郎と浮世絵のキセキ」

会期＝5月30日〔金〕～7月21日〔月・祝〕

「開館30周年記念コレクション展

日本美術とあゆむ—若冲・蕭白から新版画まで」

会期＝5月30日〔金〕～7月21日〔月・祝〕

「つくりかけラボ18 池田光宏|きっとこれも誰かの仕事」

会期＝6月11日〔水〕～9月28日〔日〕

千葉市美術館

Chiba City Museum of Art



〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8

Tel. 043-221-2311 (代表)

<https://www.ccma-net.jp>

*内容やイベントが変更になる場合があります。
最新の状況はホームページをご確認ください。

【交通案内】

- JR千葉駅東口から 徒歩約15分／京成バス(バスのりば7)から大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分／千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩5分
- 京成千葉中央駅東口から 徒歩約10分
- 東京方面から車では 京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

*地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)

*シェアサイクルスポットがあります。

